

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2025年度 パフォーマンス向上会議情報(2025年12月2日(火)分)

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。当発電所では、社内の会議体(パフォーマンス向上会議)において「不適合」と判定したすべての事案を本ホームページで公表しています。

2025年12月2日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【海水放射線モニタのγ線測定停止について】 協力企業作業員が、海水放射線モニタのγ線水フィルタA1近傍の清掃作業中に、当該フィルタドレン弁を開閉する治具を誤って倒し、フランジ配管部に接触したことで配管に亀裂が生じ、海水が漏れ出した。 閉止を試みたが海水の漏れが止まらなかったことから、海水放射線モニタによるγ線測定を停止。 海水の放射性物質濃度の傾向監視については、β線測定を継続しているため、影響はない。 なお、海水放射線モニタによる測定値はホームページにて公開しており、γ線測定停止中である旨を速やかに掲載。 12月1日にフランジ部の修理が完了したことから、同日夕方に測定値の公開を再開。 今後、再発防止策を検討。</p>	GIII	11月26日